

みんなで
えらぶ

グランドデザインのコンセプト

A
案

感じる千年の歴史、
未来照らす八幡。

市民ワークショップでいただいたご意見の中にあつた「感じる歴史」という言葉を昇華させ、「チャレンジが始まる」ニュアンスやエジソンの光のストーリーの意識を込めました。まちを歩き、学び、触れることで石清水八幡宮をはじめとする八幡の歴史を「感じ」、市民一人ひとりの行動が重なり、明るく輝く八幡の未来への期待を表しています。

B
案

みんなで描く、
八幡ものがたり。

駅周辺を大きなキャンパスに見立て、「みんなで描く」ことで市民のみなさんが主語になる明確な共創メッセージとしました。「ものがたり」を描くということで、完成ではなく「これからも続いていく過程」と市民ワークショップでも話題にあがつた「ストーリー性」を示しています。

C
案

三つの川が会うこのまち、
動きだす八幡。

「三つの川が会うこのまち」と表現することで、昔から人や暮らし、さまざまな流れが重なってきた、八幡ならではの場所であることを示しています。その積み重ねを大切にしながら、市民一人ひとりの小さな一歩で、まちを少しずつ動かしていこうという想いを表しています。

会場後方、出入口付近に **投票パネル** がございます。

1 皆さんの考えに近いコンセプトをA案～C案の中から一つ

2 皆さんが取り組んでみたいFirst Stepの内容を各ゾーンから一つ

それぞれ選んだ上でぜひご投票ください!!



石清水八幡宮駅周辺

令和
7年度

まちづくり シンポジウム

市民ワークショップ「石清水八幡宮駅周辺の未来をみんなで考えよう」参加者の話や、まちづくりの現場・最前線で活動する実践者の講演を通じて、完成した「石清水八幡宮駅周辺グランドデザイン」を踏まえた今後の公民連携によるまちづくりを進めるためのシンポジウムを開催します。

令和8年

3月14日(土)

午前10:00～12:00(午前9:30 受付開始)
八幡市文化センター4階 小ホール

第1部

石清水八幡宮駅周辺グランドデザインの発表

- ・市民ワークショップ「石清水八幡宮駅周辺の未来をみんなで考えよう」の参加者が登壇し、計2回のワークショップを振り返ります
- ・川田市長より、完成したグランドデザインが公表されます

休憩時間
には

市民の皆さんの意見を踏まえた
グランドデザインコンセプト案
取り組んでみたいFirst Step

みんなで投票しましょう!

グランドデザイン
コンセプトの詳細は
裏面へ!

First Stepの詳細は
中ページを
ご覧ください!

第2部

実践者による講演 笹尾 和宏氏

「まちの楽しみ方・過ごし方
～より豊かな生活を愉しむためのスパイスの味わい方～」

- ・まちを楽しく活用する実践者として、自身の取り組み内容を踏まえ、まちとの関わり方を考えます

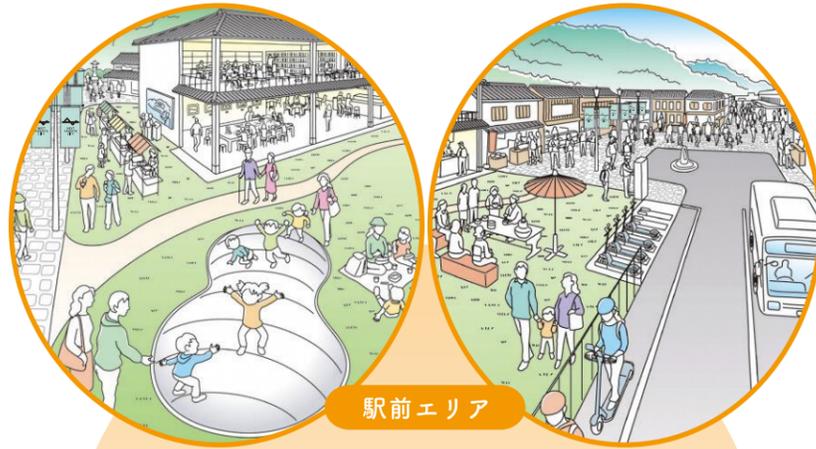
笹尾氏ご経歴:水辺のまち再生プロジェクト事務局。博士(経営科学)。滋賀大学環境総合研究センター客員研究員。2005年より、大阪市内の河岸空間や橋の上、河川の水域を活用したイベントを実施。近年は、水辺をはじめ路上や公園、公開空地などの公共空間の「自由使用」の実践・提案や地域の担い手育成のための調査・研究、演習を行う。著書に『PUBLIC HACK 私的に自由にまちを使う』(学芸出版社)等。

第3部

パネルディスカッション

- ・笹尾氏や市民ワークショップ参加者と、グランドデザイン検討に助言をいただいた有識者と川田市長を交え、これからの石清水八幡宮駅周辺のまちづくりについて議論します

将来まちで実現したいシーン



駅前エリア

観光・暮らしのコアゾーン

First Step

まずはここから
実現

- 駅前広場で実験的に仮設の屋台やキッチンカーを使ったマルシェや朝市等の各種イベントが開催されている。
- 地元の特産品が販売されるチャレンジショップでは八幡の魅力が発信され、観光客や地元住民でにぎわっている。
- 駅前の空きスペースに仮設した芝生広場では、バスを待っている人や気軽に立ち寄った人が、それぞれ思い思いの過ごし方をしている。読書やお昼寝、野点、ヨガ、お喋りなど。



石清水八幡宮エリア

歴史と自然ゾーン

First Step

まずはここから
実現

- 歴史好きカップルは同日開催されている石清水八幡宮の神事と市民イベントに参加。歴史的な催しを体験しながら、地元食材や工芸品が立ち並ぶマルシェを満喫。
- 地元の親子が男山の麓で開催される自然観察ワークショップに参加。季節の植物や野鳥を観察し、自然の仕組みやエコシステムを学ぶ。
- 学芸員さんや先生による屋台型のモバイル・ミュージアムで歴史を学び、「はちまんさん」探検コースや男山四十八坊跡等を巡る探検コースを作ってみた後は、観光ボランティアに参加！
- 幅広い学びの場・発見の場として、自分の「好きなこと」・「誰かに話したいこと」・「ちょっと得意なこと」を誰かに聞いてもらう「みんなの八幡大学(仮称)」を開催。

- 多様で上質な店舗が立ち並び、市の玄関口として市の魅力が集積した魅力発信拠点イメージ。
- 市民の生活の質を向上させる施設や、オープンスペースなど、豊かな暮らし・おもてなしの心を享受できる空間イメージ。

- 豊かな自然を活かした、五感を刺激する多種多様なアクティビティが展開されるイメージ。
- 散歩やジョギングを楽しむなど、男山と三川合流の自然を身近に感じ、四季の移ろいを味わいながら、生活を営むイメージ。

自然が近く市民の憩いの場となっている
三川合流地点周辺を含む駅北側エリア

自然共生
アクティブゾーン

主要南北軸

観光・暮らしの
コアゾーン

地域内住民の方々や
観光客が利用する駅前エリア

東高野街道があり町家が多く立地、
落ち着いた居住環境を有する
門前町エリア

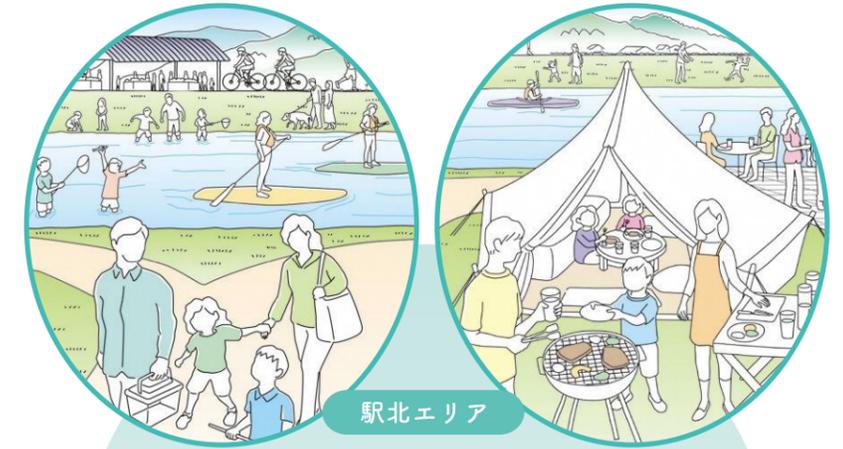
門前町魅力アップ
チャレンジゾーン

歴史と自然ゾーン

男山山麓の雄大な自然と、
その自然と一体となっている
石清水八幡宮をはじめとした
歴史ある寺社仏閣を含むエリア

- 歴史や神仏習合のストーリーに加え、男山の自然環境や生態系を学び、未来へ伝承していくための中心的な空間となるイメージ。
- 石清水八幡宮における市民イベントの実施や、石清水八幡宮などの祭事との連携により、より多くの人に八幡の魅力が伝わる空間となるイメージ。

- 歴史的な街並みを活かした店舗や宿泊施設などが立ち並び、住民の生活利便性向上を図りつつ、生活環境を守りなが、にぎわう空間イメージ。
- 空き家や駐車場などを活用した、誰もが気軽にチャレンジする場から、新しい魅力や地域内外の交流が生まれるイメージ。



駅北側エリア

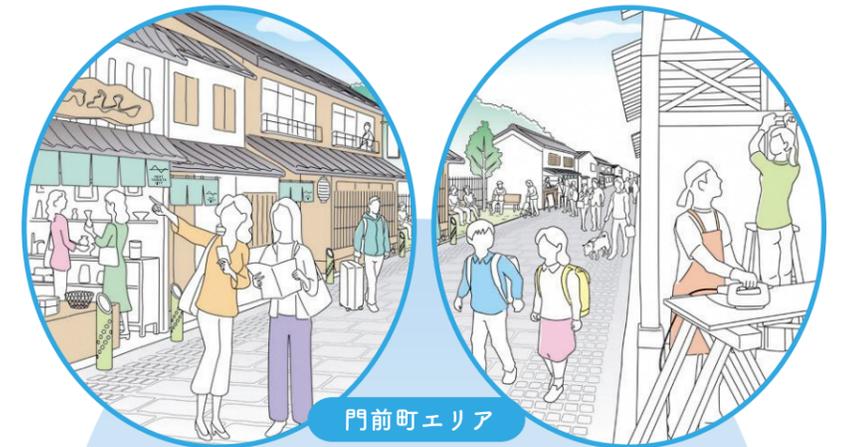
自然共生 アクティブゾーン

First Step

実現

まずはここから

- 家族や友人と一緒に、川沿いに設置されたリクライニングチェアやパラソルの下で、日光浴やバーベキュー、焙煎珈琲を楽しむ。
- 子どもと一緒に季節ごとの自然観察や環境教育ワークショップに参加。簡単な材料を使って、野草を使った料理やクラフトを体験。自然や生態系の循環を学ぶ。
- 御幸橋付近の防災施設(かまどベンチ・パーゴラ)を使って防災ピクニックを楽しむ！
- カヌーや川下りなどの河川アクティビティを楽しむ！



門前町エリア

門前町魅力アップ チャレンジゾーン

First Step

実現

まずはここから

- 手作り小物をつくっている私は、門前町の沿道でポップアップショップを出店。いつか駅前に自分の店を出すために、少しずつファンを増やしていきたい！
- 子どもと一緒に、空き駐車場を使った週末限定の夜市に参加。歴史的な街並みを楽しみながら、地元のクラフトやフードを堪能。子どもは昔遊びスペースでエンジョイ！
- 門前町魅力アップチャレンジゾーン内で共通する暖簾をみんなで作成し、軒先に掲げて雰囲気づくり！
- 八幡の歴史を楽しく教えあい・学び、「こんなに素敵なおとこだよ！」と家族・友人・知人に自慢！